

大阪市立田島中学校校歌

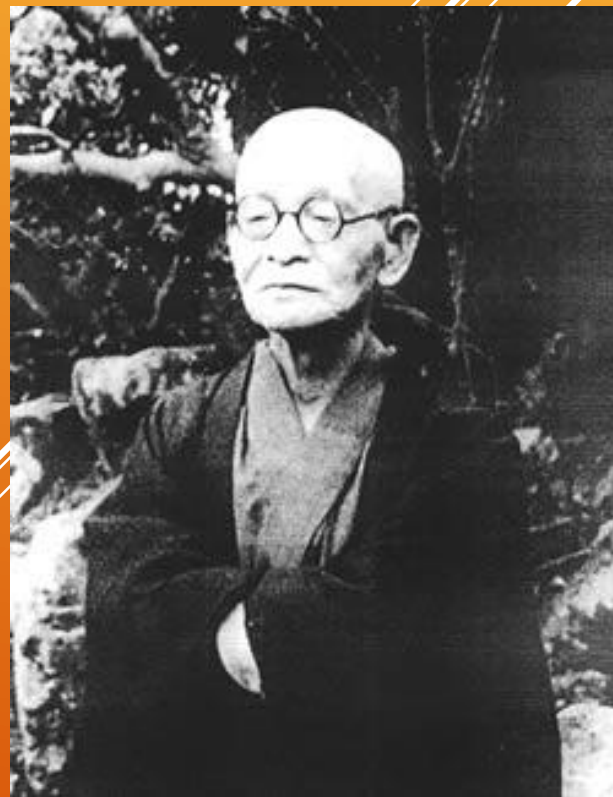
昭和24（1949年）年創立

作詞 今中 楓溪（いまなか ふうけい）

1883年〈明治16年〉～ 1963年〈昭和38年〉

大阪府北河内郡生まれ。広島高等師範学校卒業。大阪府立八尾中学校（旧制）在学時から作歌し、歌誌『詩歌』に参加。前田夕暮に師事した。のちに『霸王樹』『林間』の同人となり、1931年（昭和6年）女性短歌誌『若葉』を主宰。大阪府立寝屋川高等女学校（現・大阪府立寝屋川高等学校）で教えながら、落語野崎詣りで有名な野崎観音（大東市）参拝について詠んだ「野崎小唄」を東海林太郎が歌い大ヒットとなったため、「昭和歌壇の重鎮」とされている。

（Wikipediaより抜粋）



大阪市立田島中学校校歌

昭和24（1949年）年創立

作曲 高木 和夫（たかぎ かずお）

（Web記事からの抜粋）

次のような歌を作曲されています。

宝塚少女歌劇団「馬の王様」 ⇒右の写真です

寝屋川市歌

枚方市歌

本校と同じ【作詞：今中楓溪 作曲：高木和夫】

による校歌は

大阪府立寝屋川高等学校

大阪府立布施工業高等学校

大阪工業大学高等学校

大東市立住道南小学校



大阪市立田島中学校校歌

昭和24（1949年）年創立



校歌 歌唱入り

大阪市立田島中学校70期生

レンズ産業 ひらきたる
人の意力をしのびつつ
大大阪の青空の
はるけき夢を相追いて
清く正しくすこやかに
希望を高く生き伸びん
誉あれ 田島 田島
楽しきわれらの学園



校歌 オーケストラ

大阪市音楽団

生駒山脈 雲白く
河内平野ゆ 吹き通る
窓べ明るき 五月風
時の流れに 目覚めつつ
おのれを守り 友と和し
真理の光 求めばや
栄あれ 田島 田島
楽しきわれらの学園

生駒山脈 雲白く
 河内平野ゆ 吹き通る
 窓べ明るき 五月風
 時の流れに 目覚めつつ
 おのれを守り 友と和し
 真理の光 求めばや
 栄あれ 田島 田島
 楽しきわれらの学園

生駒山脈には白い雲がかかり
 河内平野を通つて吹く
 五月の風が窓辺を明るくする
 時がたつにつれ
 ひそんでいた気持ち動き出す
 自分を大切に友だちと仲良くし
 どんなときも変わることはない
 正しい物事の筋道を
 求めていこう
 輝かしい田島 田島
 楽しい私たちの学園

レンズ産業 ひらきたる
 人の意力を しのびつつ
 大大阪の 青空の
 はるけき夢を 相追いて
 清く正しく すこやかに
 希望を高く 生き伸びん
 誉あれ 田島 田島
 楽しきわれらの学園

レンズ産業をひらいた人びとの
 意志と力を思い出しながら
 繁栄する大阪の青空に
 大きい夢を
 いっしょに追いかけよう
 清く正しくすこやかに
 高い希望をもって成長しよう
 素晴らしい田島 田島
 楽しい私たちの学園